

メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう
めあて

「黒い部分」と「白い部分」が表しているものを考えよう。

○ 「黒い部分」と「白い部分」の意味を整理しよう。

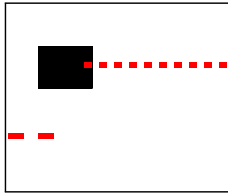
黒い部分

テレビカメラが切り取る部分。すべてであるかのような錯覚さつかくにおちいる。

白い部分

黒い部分よりもはるかに広い。その存在をわすれがちになる。(報道されなかった事実の部分)

○ 本論部分の他の段落を読んで、「黒い部分」と「白い部分」に当てはまる言葉を見つけよう。



白い部分

- 世界中の出来事や動き
- 実際の出来事にくまられるぼうだいな量の情報
- さまざまな出来事

など

黒い部分

- テレビの送り手が集め、選び、編集して届ける情報
- ほんの一部
- だれにでも受け入れてもらえそうな、そのごく一部

など

【4 / 9 時間目 指導路案】 使用するワークシート「テレビとの付き合い方」④
本時のねらい

「黒い部分」と「白い部分」の図に当てはまる文章中の言葉を読み取らせる。

1 前時の学習内容を振り返りながら、学習計画表で本時の学習とめあてを確認する。

○ 本時は、「黒い部分」と「白い部分」の図の意味を理解し、それぞれに対応する文章中の言葉を整理していくことを確認させる。

2 「黒い部分」と「白い部分」の図の意味を理解する。

○ まず、図の意味をしっかり理解させるために、⑤段落に限定して読ませ、「黒い部分」と「白い部分」の説明に当てはまる箇所を見付けさせ、全体で確認する。

3 ③④⑥段落より、「黒い部分」と「白い部分」に当てはまる言葉を書き出す。

○ それぞれに当てはまる言葉をマーカーでマークしながら本論部分を読ませる。

※ マーキングや付箋は、それぞれ黒と白に対応する色を用意します。

○ 付箋に書き出した言葉を、ワークシートの図に整理して貼らせる。

※ まとまりを考えて、分かりやすく貼っていくように助言します。

○ 学級全体で交流し、確認させる。

評価 図の意味を理解し、「黒い部分」と「白い部分」に当てはまる言葉を読み取っている。(読む)

4 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

○ 次時は、筆者の考えや意見の述べ方の工夫(説明の技)について考えることを伝える。

※ みんなで見付けた「黒い部分」と「白い部分」に当てはまる言葉を、短冊に書いて準備しておくこと次時に便利です。